

平成29年度

大山町決算の状況

平成29年度一般会計及び14の特別会計の決算と水道事業決算が大山町議会定例会で、4つの財産区特別会計が大山町財産区議会でそれぞれ認定されました。

一般会計の決算額は、歳入が118億4748万円、歳出が112億3589万円となり、平成30年度への繰越事業の財源を差し引いた実質収支は5億4617万円の黒字となりました。

【決算の状況（一般会計）】

区 分	平成29年度	平成28年度	対前年度増減額
歳入総額	118億4748万円	118億7311万円	△2563万円
歳出総額	112億3589万円	110億7945万円	1億5644万円
差引額	6億1159万円	7億9366万円	△1億8207万円
翌年度に繰越すべき財源	6542万円	2億8680万円	△2億2138万円
実質収支	5億4617万円	5億686万円	3931万円

民生費

福祉事業などに要する経費

26億4168万円

総務費

管理事務全般、地域振興などに要する経費

19億4727万円

農林水産業費

農林水産業の振興に要する経費

16億7038万円

公債費

借入金の返済に要する経費

14億3554万円

教育費

学校や図書館、文化振興などに要する経費

8億9380万円

土木費

道路・住宅整備などに要する経費

8億4576万円

衛生費

ごみ、し尿、病気予防などに要する経費

6億7111万円

商工費

商工業振興、観光振興などに要する経費

6億5712万円

消防費

消防・防災対策に要する経費

3億5257万円

その他

災害復旧費、議会運営などに要する経費

1億2066万円